

一般社団法人 日本薬学教育学会 理事候補者 立候補届

一般社団法人 日本薬学教育学会 選挙管理委員会 宛
次のとおり理事に立候補致したく届けます。

2024年 3月 15日

氏名	所属
有田 悦子  (会員番号：751-401-0036)	北里大学薬学部薬学教育研究センター 医療心理学部門

略歴

1986年北里大学薬学部卒業後、東京学芸大学大学院教育学研究科進学、1988年修了（教育学修士）。「薬学教育における新たなコミュニケーション教育プログラムの構築」にて北里大学より学位（臨床薬学）授与。北里大学薬学部助手、講師、准教授を経て2020年度より教授。薬剤師、臨床心理士、公認心理師。日本私立薬科大学協会令和元年度教育賞受賞。日本薬学教育学会設立時より理事として尽力し、現在、財務・学術担当理事、編集委員会委員、倫理教育委員会委員長。

所信表明

私は本学会設立当初より、「患者のナラティブを尊重し社会に必要とされる薬剤師」を育てる活動を行ってきました。本任期中は、大会担当理事として第7回大会「薬学人のアイデンティティを探る～自己実現を志向する薬学教育」の実行委員長を担い、ブレイクアウトルームを用いた口頭発表や交流スペースとしてのバーチャル空間提供など、Web開催ながら参加者同士の心が通う大会を目指しました。また、倫理教育委員会では薬剤師に必要な倫理観醸成のためのワークショップを毎大会継続開催し、編集委員会では倫理規定を整理し倫理審査フローチャートを導入しました。更に、薬学モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）作成にあたっては、未来社会に求められる薬剤師のヒューマニティ教育のあり方を担当しました。理事に選出されましたら、ヒューマニティを基盤とした新しい薬学教育の具現化に尽力する所存です。